

第13回九州・沖縄支部学術集会のご案内

<開催概要>

- 会期： 2026年3月1日(日)
会場： グランデはがくれ
〒840-0815 佐賀県佐賀市天神2丁目1-36
- 会長： 高橋 浩一郎(佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 診療教授)
テーマ： 多職種連携と呼吸リハビリの未来
プログラム： 教育講演、共催セミナー、一般演題、その他企業展示あり
学会奨励賞(優秀な演題に奨励賞が授与されます)
- 参加費： 会員 2,000円(不課税)
非会員 3,000円(税込)
大学院生(初期研修医を含む)の会員・非会員 1,000円(不課税)
学生(専門学校生を含む) 無料
- 単位： 1. 呼吸ケア指導士認定単位取得：出席者 10単位、筆頭演者 10単位
2. 3学会合同呼吸療法認定士資格更新単位取得
a.出席：20点
b.呼吸療法に直接関連した演題の第一演者：20点、共同演者：10点
c.講師として講義・講演した場合：30点

第13回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会九州・沖縄支部学術集会 会長挨拶

このたび、第13回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会九州・沖縄支部学術集会を開催するにあたり、主催者を代表してご挨拶申し上げます。佐賀での開催は第7回以来、6年ぶりとなり、今回会長を務めさせていただくことを大変光栄に思っております。学会関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

今回のテーマは「多職種連携と呼吸リハビリの未来」といたしました。呼吸リハビリに携わるすべての医療者の知識・技術の向上に資する内容を企画しております。近年では、スマートフォンやスマートウォッチなどのデジタル機器を活用した患者指導・支援が進み、AIを用いた呼吸リハビリも注目されています。これまで蓄積されてきた呼吸リハビリに関する知識や技術を、いかに未来へとつなげていくかが、今後の重要な課題と考えております。

本学術集会には、呼吸ケア・リハビリテーションに関心を持つ初学者や、これから携わる予定の方々を含め、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、臨床工学技士、管理栄養士、薬剤師、医師など、多職種の医療者にご参加いただいております。多様な職種からの演題を通じて、呼吸ケア・呼吸リハビリテーションについて考え、議論を深める場となることを願っております。